

## 学校の風景⑭ 6月1日（木）～16日（金）

### ■ 6月1日（木）いじめアンケートの実施

新学期がスタートして間もなく2ヶ月。大きな行事である体育祭を終えて、教育相談と並行して、いじめアンケートを実施しました。教育相談やアンケートを活用して、生徒の「いやな思い」や困り感を積極的に認知し、早期解決のための対応を進めていきます。

また、12日にはQ U調査（学校適応感の調査）を実施し、学級全体と生徒個人の適応感を調べます。SOSのサインや、集団の中の関係性について確認し、指導・支援の参考にしていきます。

### ■ 6月2日（金）全校朝会

6月より、学年協議会主催による定例の学年朝会を実施します。その事前練習を兼ねて、2日に全校集会を行いました。

生徒たちは登校後、自主的に移動し、3年生が素早く整列を完了させると、それを見て2年生、1年生が整列していきました。

集会では、池本教諭から「地域の中の学校として」というテーマで、施設の利用や、自転車の乗り方など、マナーや安全、公共心についてお話ししました。

（後日、お世話になっている地域への奉仕活動として生徒会主催で「ゴミ拾い登校」を実施します）



### ■ 6月2日（金）歯科検診

学校歯科医の山口医師をはじめ、成田医師、大熊医師が担当を務め、全校生徒を対象に歯科検診を行いました。

後日、個別に結果をお伝えしています。（異常が見られる場合は、早期治療を勧めています）



### ■ 6月16日（金）前期中間テスト



取組を振り返ることで、考えが整理され、自分で決めることで行動に覚悟が生まれます。

主体的な考えと行動を支援して、背中を押していきます。

1年生にとっては初めての定期テストでしたが、各自が作成した学習計画にそって準備し、臨みました。

結果は後日配布しますが、生徒にはテスト計画の振り返りや面談を通して、次の視点でお話します。

- ・現時点での自分を知り、どれだけ自分が成長したか、これから（夏休みも含めて）すべきことは何かを探る期待としてほしい。

## 学校の風景⑮ 6月19日(月)～20日(火)

### ■ 6月19日(月)「対話力を育む授業づくり」研修の実施(校内研修)

コーチ羅針盤代表 秦公一さん(国際コーチング連盟アソシエイト認定コーチ)を講師に招き、本校教員を対象に、対話力を育む授業づくりのための学習会を行いました。お互いに変化を生み出すことができる「対話」を実現するため、授業での場面、具体的な方法などの講話を受け、



演習を交えて学習しました。

今年度の本校の研修テーマ「思考力・判断力・表現力を育む指導方法の工夫」～対話力を育むための活動の充実～を目指した取組として、今後も、外部の助言をいただきながら、各種調査(試験等)結果や職員の自己評価、生徒アンケート等を活用し、より良い授業づくりを目指して学び続けていきます。

### ■ 6月20日(火) 中体連壮行会

生徒会主催による中体連壮行会が行われました。

3年生は入部して間もなく800日の節目、多くの人にとって引退をかけた大勝負となる市内夏季大会、全十勝夏季大会(全道予選)が始まります。



- ・「ダメなところが全て出てしまうのが大会。だからダメなところを減らすために練習をする。弱い自分を変えるために正しく生活をする」
- ・「勝利の神様がいたら、自分にほほえんでくれるように、勝たせてあげたいと思われるように、日々徳を重ねていく」

など、様々な指導者が、各々の言葉で、「部活を通して人間的に大きく成長してほしい」という願いを伝えてきました。そして、共に汗を流した仲間、一番の応援者である保護者が皆さんと一緒に日々努力してきました。節目となる大舞台で仲間、顧問、家族と積み上げた思い、その全てを胸に、精一杯頑張してほしい。(校長挨拶の一部)

### <壮行会スナップ>



【リョクエンジャーによるオープニング】



【サッカー部】





【野球部】



【陸上競技部】



【男子ソフトテニス部】



【女子ソフトテニス部】



【男子バスケットボール部】



【女子バスケットボール部】



【男子バレー部】



【女子バドミントン部】



【柔道部】



【新体操部】



【卓球部】



【水泳部】



【吹奏楽部】



【合同陸上】

## 学校の風景⑩ 6月23日（金）～29日（木）

### ■ 6月23日（金）おびひろ市民学「認知症サポーター養成講座」2年

「地域の大人にできること」をテーマに行いました。地域包括支援センター職員が講師を務め、人を大切にすることや支え合うために、自分ができることは何かを考える学習を行いました。

学習後の感想には、「認知症がどんな病気なのかわかりました」や「認知症の人にどう関わったらいいのか、参考になりました」という声がよせられていました。



### ■ 6月27日（火）帯広市小中学校いじめ・非行防止合同サミット



帯広市の全小中学校で一斉に行われました。

緑園中エリアは、本校・森の里小・開西小の3校をオンラインでつなぎ、「一人一人が笑顔で楽しく過ごせる学校」をテーマに話し合いました。

本校からは、生徒会会長の山田さん、副会長の奥田さんが参加し、各児童会役員と話し合った結果、「交流と安心を生み出す取組」を各校で進めていくことになりました。

具体的には、イベントやアンケートを行いやすくし、「ピンクアイテムデー」や「ミッションビンゴ」などを実施して、みんなで楽しい学校をつくる意識を高めていこうということでした。早速、ミッションビンゴは7月11日から実施します。

B I N G O		
号令や返事の声を普通の1.5倍にする	挨拶を10人にする(10人全て別の人)	誰かのためになることを1回する
「ありがとう」と物を受け取ったとき毎回言う	誰かにその人のいいところを伝える	ハンカチ・ティッシュを持ち歩く
はっきりとした声で発表をする	机の上の消しカスを休み時間ごとに捨てる	地域の人に1回挨拶をする

### ■ 6月29日（木）小中合同体育（開西小来校）

6月29日、本校体育館にて本校3年生と開西小5・6年生で合同体カテストを実施しました。



3年生が動き方やコツをマンツーマンで教え、「すごいよ」「上手だよ」と声をかけると、小学生はそれに応えるように、熱心に取り組んでいました。

5種目の測定が終了し、最後にコメント交換をすると、3年生からは「上手になったね」、小学生からは「優しく教えてくれてありがとう」などの言葉が書かれおり、授業後は、別れを惜しんで泣いてしまう5年生もいました。

子どもたちの感想や振り返りをみると、3年生にとっては、一生懸命教えることで小学生の役に立ったと感じ、自己有用感を高めているようでした。また、小学生は教えてくれたことに感謝し、自分もあんな中学生になりたいと、あこがれの気持ちを持ってくれたようです。小・中学生がつながり、ともに高め合う良い機会となりました。

